

社会薬学フォーラム 2017(第2報)

メインテーマ：

薬剤師に求められる責任とは、今一度考えよう！

開催日時：2017年7月29日(土) 14:00～17:00

会場：北里大学薬学部 新2号館3階 2301大講義室
(東京都港区白金5-9-1)

<https://www.kitasato-u.ac.jp/campus-guide/sirokane.html>

参加費：会員 2,000円、非会員 3,000円、学生 無料

(日本薬剤師研修センターシール：2単位)

お申込はこちら：<http://shayaku.umin.jp/event/forum.html>

開催趣旨：

少子高齢社会を迎えて、制度面から医療が大きく変わろうとしています。このような背景の中、医薬品の役割はますます大きくなっていますので、それを適正に供給する薬剤師の役割も大変大きくなっています。一方で、偽造医薬品問題、適正な保険請求、要指導医薬品等の適正な販売等に、薬剤師がその任務を果たすことを期待されています。

今回、薬剤師を取り巻く話題について、薬剤師倫理の視点から参加者とともに議論したいと考えています。

プログラム

1 基調講演 (45分+15分)

『最近の薬事行政(仮題)』

紀平 哲也 先生

(厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 医薬情報室長)

休憩 15分

2 シンポジウム(20分×3人)

1 医薬品卸の偽造医薬品問題への対応

村田 真由美 先生 (株式会社メディセオ)

2 医薬品の適正使用における薬剤師の責務

鈴木 順子 先生 (北里大学薬学部)

3 保険請求の意義について～薬剤服用歴が担保するものは～

龍岡 健一 先生 (虎の門中央薬局)

4 総合討論